

福島教区報

天理教福島教務支庁

〒960-8022 福島市新浜町7番26号
TEL 024-534-2251 / FAX 024-534-2404

教会数 123ヶ所
布教所数 109ヶ所
長ふほく数 3344人
(R18.8月末現在)



福島教務支庁教職舎開所式 執行

昨年9月より普請中であつた福島教務支庁の教職舎が竣工し、7月2日、中田善亮・表統領先生のご臨席を賜り、開所式が執行された。

午前10時より、教区の7月月次祭が、新旧の教区役職者・支部長を中心にと

められ、平澤勇一・教区長が、祭文の中で開所式を執り行う事の由を奏上し、おつとめ奉仕者一同、感謝の思いを込めて座りづとめ、十二下りの手をどりをつとめた。

その後、中田先生、平澤教区長、安齋建築株式会社・亀岡民道様の手によりテープカットが行われ、中田先生に続いて、新しい館内を見て回つた。

続いて、二瓶善一郎主事、杉澤元和・学生担当委員会委員長の司会により祝宴が始まり、渡辺正彦主事の開会の辞、平澤教区長のあいさつ、中田先生の祝辞に続き、施工主である安齋建築株式会社に感謝状が贈られた。その後、西信建築設計事務所のア部良樹様、亀岡様よりごあいさつをいただき、今回の普請委員会の委員長・荒井忠弘主事が乾杯のあいさつをした。

歓談中には、普請の歩みがスライドで映し出され、参加者は解体のひのきしんから、地鎮祭、普請の様子、上棟式、プレハブ倉庫の解体、再構築のひのきしんの様子を振り返つた。

最後に、近藤直光・少年会団長の発声で、万歳三唱を行い、橋本忠知主事が閉会の辞を述べて、お与えいただいた新しい教職舎を存分に活用し、地域活動の更なる活性化に努めることを誓つた。

福島教務支庁教職舎 ふしんの歩み

平成 29 年

- 7 月 28 日 天理高校バスケットボール部宿泊中に婦人会室に雨漏り発生
- 8 月 屋根葺替え工事の見積もり作成
- 11 月 19 日 住込み人・馬場様、高齢のため施設へ入居
- 11 月 25 日 平澤教区長、本部管財部長・前川誠司先生とふしん（婦人会棟の屋根葺替えと住込み人室の改修）について相談

平成 30 年

- 1 月 25 日 本部管財部へ見積り（婦人会棟の屋根葺替えと住込み人室の改修）を提出
- 3 月 12 日 本部管財部長・前川治夫先生、野口雅男先生、教務支庁視察及び建物調査
- 4 月 1 日 中田善亮・表統領先生、教区巡回に合わせて教務支庁視察
- 4 月 25 日 平澤教区長、酒井主事、中田表統領先生と面談。建替えの方向で検討するよう指示をいただく。
- 7 月 25 日 平澤教区長、中田表統領先生、復興委員会事務局長・長野先生と面談。設計図と見積書を提出。
- 8 月上旬 管財部に設計・見積書を精査していただき了承を得る。復興委員会からも、提出した内容で了承を得る。
- 8 月 27 日 真柱様よりご内諾をいただく。
- 9 月 1～3 日 各部屋の整理・引っ越し準備。
- 9 月 15～19 日 解体作業ひのきしん
- 9 月 26 日 お願いつとめ、お運び
- 10 月 2 日 地鎮祭
- 10 月 教務支庁裏の市道が規定未満の幅であったため敷地後退の必要があり、みなし道路分筆手続きの為、建築確認が遅れる。
- 12 月 28 日 建築確認申請が下りる
- 12 月 神殿廊下新築及び事務所一部改修が完了

平成 31 年（令和元年）

- 1 月 トイレ改修工事完了
- 3 月 2 日 上棟式
- 4 月 2 日 プレハブ倉庫解体ひのきしん
- 6 月 18～19 日 プレハブ倉庫再構築ひのきしん
- 6 月 26 日 竣工。建築完了検査済証交付。
- 7 月 2 日 開所式



隣接地土地譲渡のための視察（7月1日）



新しい教職舎内部の視察

福島教務支庁七月次祭(開所式) 祭文

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に 天理教福島教区長 平澤勇一 慎んで申し上げます

親神様には 世界中の人間を余さずたすけ上げた
いと深い親心より 教祖をやしるに この世の
表に現れて 人間創造の元なる真実を説き明かし
元なるおばを定め よろづたすけのおつとめを
教えて これの世界だすけの道をおつけ下さいま
した

爾来 これの福島教区管内においても親神様のお
働きと教祖の教導により大勢の先人先輩方がお
たすけを頂き 私共も又 今日 真実の道を日々
届かぬ乍らも歩ませて頂き 幾重の道すがらも
心通りにお連れ通り頂いて居ります事は 思えば
誠に有難く勿体ない極みでございます

福島教務支庁に繋がる私共一同は 思召に沿える
よう 教祖のひながたをたよりに 県内各地で
たすけ一条の道を勇んで通らせて頂いております
が その中 長年使用させて頂きました福島教務
支庁の青年会室及び婦人会室を含む教職舎 また
神殿につながるトイレの部分を解体し 新たに教
職舎一棟の建築工事と トイレの改修工事 一間
廊下建築等の内部改造工事を 有難いことに ご
本部の親心とご指示のもと 全教の思いのこもつ
た震災復興支援金と福島教区管内皆様方の真実の
ご尽力ご丹精により昨年より進めさせて頂いて参
りました お蔭様で その普請も無事に竣工をお

見せて頂くことになりましたので 本日の祭典終
了後に ご本部より表統領・中田善亮先生のご臨
席を賜り 教職舎の開所式を喜び心ひとしおに執
り行わせて頂く運びとなりました

今日の吉日に事の由を申し上げ 只今から おつ
とめ奉仕者一同 感謝の心と勇み心を揃え 更な
るたすけの進展を願って 座りづとめ十二下りの
てをどりをつとめて七月の月次祭を 表統領先生
のご参拝を頂いて執り行わせて頂きます

親神様にも この一同の勇み心と 真実の状をも
御覧下さいまして 一段とお勇み下さり 尚一層
よろづたすけの上にお働き下さいますよう お
願い申し上げます

これらの福島教務支庁に繋がる私共役職者を始め
管内教会長よふばく信者一同は 令和の新しい時
代に 真実のこもった新教職舎をお与え頂いた大
切な思いを しつかりと胸に治め 世界だすけの
おやの思いにお応えさせて頂けるよう 教区各支
部各部各会 心を合わせ 力を合わせて 地域活
動の上に 懸命の努力をさせて頂く所存ござい
ます

何卒 この上共にこれらの福島教区管内の上には尚
一層自由の御守護をもって結構にお働き下さいま
すと共に 県内限なく たすけ一条の道が進展し
感謝 慎み たすけあいの心に満ちあふれた神
人和楽の陽気ぐらし世界へと 一日も早くお連れ
通り下さいます様 教導きの程を 一同と共に慎
んでお願い申し上げます





平澤勇一・教区長あいさつ



中田善亮・表統領先生ご祝辞



感謝状贈呈



西信建築設計事務所・阿部良樹様ごあいさつ



安齋建築株式会社・亀岡民道様ごあいさつ



荒井忠弘主事 乾杯のあいさつ



懇談中、ふしんの歩みをスライド上映



近藤直光・少年会団長の発声による万歳三唱